

# 広告

## 北海道弁

北海道にちなんだテレビ番組には、「北海道弁」としてやたらと「…だべや」とか「…しよ」を使うテレビタレントが出てくることがあります。こういう話し方を聞くと、なんだか背中あたりがムズムズして、そんな言い方してるの、ごく一部でないの？今はもうこんな話し方する人いないべさ…そんな気がしてきます。

では私たちが現在も使っている「北海道弁」とはどんなものなのでしょう。意外と自覚されていないのですが、北海道特有の言い方は命令形にはつきりと表れます。

例えば「食べる」の命令形は「食べる」のほずですが、「食べれ」と言いますよね。「投げる」は「投げれ」、「寝ろ」は「寝れ」、「閉める」は「閉めれ」。最後が「ろ」で終わる命令形が「れ」になるのが北海道弁なのです。これはいわゆる「なまり」ではなく、日本語の古い言い方が残ったものではないかとも言われています。こうした言い方は、時としてぶっきらぼうに聞こえることがあります。北海道弁は荒っぽいと言われていたことがあります。それはこんなところにも原因があったのかもしれない。(K)